

四国大学フットサルリーグ 2017 実施要項

1. 名 称 四国大学フットサルリーグ 2017
2. 主 催 一般社団法人 四国サッカー協会
3. 主 管 四国フットサル連盟(大学部会)
4. 協 賛 株式会社ミカサ
5. 趣 旨
 - 1.フットサルの普及
 - 2.若い選手の発掘
 - 3.各大学の親睦・交流
6. 開催期間 平成 28 年 10 月 ～ 平成 29 年 2 月末
7. 会 場 各県会場
8. 参加資格
 - (1)各県連盟の承認チーム
 - (2)公益財団法人日本サッカー協会のサッカー個人登録及びフットサル個人登録。フットサル大会登録を行った単独チームであること。
 - (3)第 1 項のチームに所属する選手は大学生(大学院生も含む)より構成されたチームであること。
 - (4)第 2 項に定めるチームには、1 チームあたり 4 名までの外国籍選手の登録を認める。尚、外国籍選手はピッチ上に 2 名を超えて同時にプレーをすることはできない。
 - (5)引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。
9. 参加チーム 各県 1 チーム
10. 競技形式
 - (1)4 チームの 2 回戦総当たりとする。(今年度に限り 1 日、2 試合)
 - (2)試合時間は、30 分間 (前後半 15 分間) のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間とする。
 - (3)エキップメントチェックは試合開始 5 分前とする。
11. 順 位 勝ち=3 点 分=1 点 負=0 点 とする。
 - ① 勝点
 - ② 当該チーム内の対戦成績
 - ③ 当該チーム内の得失点差
 - ④ 当該チーム内の総得点数
 - ⑤ リーグ内での総得失点差
 - ⑥ リーグ内での総得点数
 - ⑦ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告 1 回 1 ポイント

- (イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
- (ウ) 退場 1 回 3 ポイント
- (エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

⑧ 抽選

12. 競技規定 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。

- (1)ピッチサイズ：原則として 40m×20m
- (2)ピッチ： フローリング (人口芝も可)
- (3)大会登録人数：選手 20 名、役員 6 名までとする。
- (4)交代要員の数：9 名以内 ※交代要員はビブス着用のこと。
- (5)チーム役員の数：4 名以内。(登録された役員に限る)
- (6)キックオフ時 3 名に満たない場合は棄権扱いとする。

13. 移籍・追加 今大会については移籍・追加等は認めないとする。

14. 競技者の用具

① ニフォーム

- (1) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、パンツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- (2) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (3) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- (4) パワープレーを行うチームのフィールドプレーヤーのジャージーまたはシャツは、自チームのゴールキーパーと同一の色、デザインとする。
- (5) シャツには、参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (6) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーのために用意される。
- (7) ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」という。）のユニフォーム規程に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により

生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。

(8) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

(9) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。

②シューズ

靴底は接地面が紺色、白色もしくは無色透明以外の色はノンマーキングシューズで、スパイクシューズではないフットサルシューズのみを使用可能とする。

③ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。

④すね当て着用のこと。

15. 懲 罰 警告を累積2回受けた選手は、次の1試合は出場停止とする。
又、退場処分を受けた選手は次の公式戦1試合を出場停止とする。以後の処置は四国協会フェアプレー委員会で決定する。
16. 棄権の扱い 棄権をしたチームは以後の試合を行わない。その戦績は抹消する。
チームの処分については四国大学実行委員会で決定する。
17. 参加申込 (1)参加チームは、所定の大会登録票に記入し、下記のメールアドレスへ送信すること。
※大会申し込みチームは、別紙の大会登録票・プライバシーポリシー同意書を提出
(2)申込先：四国大学リーグ運営委員長:藤岡 心太郎（東温 K-Luz）
(3)申込締切日：平成 29年 9月 20日
(4)大学リーグ事務局：清水淳規（松山大学フットサル部）
18. 電子選手証 各チームの登録選手は、日本協会発行の電子選手証の写し（写真が登録されたもの）を、代表者会議および試合会場に持参すること。電子選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。
19. 代表者会議 平成 29年 9月 3日 pm13:00より
(説明会)
会場：(すぽっシュ TOYOHAMA)
住所：香川県観音寺市豊浜町和田浜 784-1
電話：0875-56-3366
20. MCM・メンバー表提出
各試合 40分前に会場で実施する。
21. 組み合わせ 実行委員会において決定する。

22. 参加料 後日、各チームの代表者へ連絡する。
参加料の余剰金は次年度繰越とする
予算がオーバーした場合は別途追加徴収する。
23. 運 営 別紙の運営要綱に記載
24. その他
- (1) 試合中、練習中を問わず場内外の器物を破損した場合は当該チームにおいて弁償するものとする。併せて場内外で負傷が発生した場合も当該チームで対処する事。四国フットサル連盟は一切の責任を負わない。
 - (2) 各チームは必ずスポーツ障害保険に加入のこと。
 - (3) 各チームはマナーを厳守すること。
会場のルールに違反をして会場の使用禁止の処置を受けた場合は除名処分とすることがある。
 - (4) 要項に違反をしたチーム・選手は実行委員会の裁定に従わなければならない
 - (5) ピッチ内撮影
ピッチ周辺に撮影エリアを設け、撮影者はその範囲内でのみ撮影を許可する。撮影者の怪我、機材の破損等について、四国フットサル連盟は一切の責任を負わない。競技中のフラッシュ撮影は禁止とする。
 - (9) 全試合マッチコミッショナーを配置する
マッチコミッショナーは試合終了後、48 時間以内に四国フットサル連盟理事長宛にメールで報告すること。
 - (10) 審判派遣
審判派遣については審判委員会で決定する。
第 2 審判、第 3 審判は次の試合チームで行う。
 - (11) 審判料・MC 謝金、交通費
別紙、予算書により四国大学リーグ参加費より以払う。